

- 1 教育事業名 「親子で書道体験 in とかしき」
- 2 ね ら い 書家による指導や講話を交え、書のもつ素晴らしさを理解し、興味関心をもたせ、自分なりの文字の表現を楽しむことができる。
- 3 期 日 令和5年12月9日（土）～10日（日）1泊2日
- 4 場 所 国立沖縄青少年交流の家
- 5 募集定員 5家族15名
- 6 参加人数 6家族16名
- 7 参加者内訳 未就学児1名、小学生6名、中学生1名、保護者8名
- 8 講 師 新里 利浩 氏 （日本結書協会代表）

9 実施プログラム

12月9日(土)	10:0012:0013:0013:3016:0016:3018:0019:0020:0021:0022:00													
		フェリーにて泊港出港	本館移動	オープニング	昼食	準備	ワークショップ書道作品交流	入所OR	自由時間	夕食	星空観察	入浴	就寝準備	就寝

12月10日(日)	6:009:0010:0012:3013:3014:0014:3015:3016:40													
	起床・洗面 朝食 清掃 清掃チェック	所内散策	文字に親しもう 作品交流	昼食	片付け	エンディング	渡嘉敷港移動 乗船	フェリーにて渡嘉敷港出港	とまりんにて解散					

10 事業の様子



筆の使い方



基本練習



講師による助言



漢字の由来



お手本練習



作品鑑賞



文字に親しもう①



文字に親しもう②



文字に親しもう③

11 エピソード（参加者の声、アンケートより）

【参加者の声】

①事業全体を通して

- ・書道体験をじっくりできて充実した2日間になった。
- ・親子3代で楽しみながら、貴重な体験ができてよかった。
- ・学校では習わない楽しい書き方ができておもしろかった。
- ・他の人の習字がじょうずだったのすごいと思った。

②ワークショップ・書き初めについて

- ・久しぶりに筆をもつことができてワクワクした。
- ・漢字の由来を知ること、書くことの興味にもつながった。
- ・「一」という字が意外と難しいということを教わり、書道の深さを知った。
- ・たつ、辰、龍の字を漢字で書けてうれしかった。
- ・むずかしいところもあったけど、楽しいところの方がいっぱいあった。

③星空観察について

- ・曇っていたけどたくさん星が見られてよかった。
- ・星座アプリを使って、星座を知ることができてよかった。
- ・住んでいるところでは見られない星がいっぱいあって感動した。
- ・いろいろな星が見えてきれいだった。

④文字に親しもうについて

- ・不断に気に書いている文字も別の角度から見ることで面白さが発見できた。
- ・みんなに参加してほしい良い企画。楽しすぎた。
- ・結書がとても楽しかった。友人に手紙を書きたくなった。
- ・みんなのおもしろい字が見れたし書くのが楽しかった。
- ・先生がお手本を書いてくれて、それを見て書けたので楽しかった。
- ・すごくきれいに書けたのでうれしかった。

12 担当者所見

（1）成果

- ・筆使いや基礎練習を講師が丁寧に分かりやすく説明してくれたことで、参加者は集中して取り組む様子が見られた。
- ・書道スペースを十分に確保し、親子で並んで書道に取り組むことで、互いに助言する場面がみられる等、楽しく取り組んでいる様子が見られた。
- ・講師が、参加者各々好きな文字を手本として実際に書いてくれたことで、喜ぶ様子が見られ意欲的に取り組む姿が見られた。
- ・講師が準備から片付けまでの一連の流れを、その都度説明してくれたことで、子どもたちは保護者に頼ることなく、主体的に自分で準備、片付けを行うことができた。

（2）課題

- ・講師の補助員（書道経験者）が必要である。今年度は本所職員にお願いした。
- ・休憩時間や終了後、リフレッシュできる活動を取り入れられるか検討したい。